◎航空業務に関する日本国政府とシンガポール共和国政府 との間の協定の附表の修正に関する交換公文

(略称)シンガポールとの航空協定附表修正取極

シンガポール側書簡	附表	附表の修正	日本側書簡	目次				
シンガポール側書簡	附表	附表の修正	日本側書簡	ページ	(外務省告)	昭和四十六年十二月 十三 日 告示	昭和四十六年十一月二十六日 効力発生	昭和四十六年十一月二十六日(シンガポールで
					(外務省告示第二四〇号)			で

簡日 本側

との間 (航空業務に関する日本国政府とシンガポ の協定の附表の修正に関する交換公文 . | ル 共和 K

政 府

日 本 側 書簡

訳 書簡をもつて啓上いたします。本使は、 千九百六十七年二月

府とシンガ + H VC ガ の規定に従つて千九百七十一年十月四日から六日までの間シン ポー 同封する修正された附表が同協定の附表に代わるべきことを 四 本国政府に代わつて提案する光栄を有します。 本使は、 日に ル vc シ おい ポー 前記の協議に ンガポールで署名された航空業務に関する日本国政 て行なわれた協議に言及する光栄を有します。 ル 共和国政府との間の協定第十条及び第十二条 おいて到達した合意に従い、 この書簡

みなし、 のであるときは、 の返簡をこの問題に関する両国政府間の合意を構成するものと を提案いたします。 前 記の提案が その合意が閣下 シ この書簡 ンガポー の返簡の日付の日に効力を生ずること ル (同封物を含む。)及びその旨の閣下 共和国政府にとつて受諾しりるも

て敬意を表します。 一使は、 千九百七十一年十一月二十六日にシンガポ 以上を申し 進めるに際し、 ととに重ねて閣下に向 I ル で か

to

本国特命全権 大使 奈 八良靖

日

(Japanese Note)

26th November, 1971.

Excellency,

October 6, 1971, in accordance with Articles at Singapore on February 14, 1967. Republic of Singapore for Air Services signed ment of Japan and the Government of the tations held in Singapore from October 4 to 10 and 12 of the Agreement between the Govern-I have the honour to refer to the consul-

said consultations, I now have the honour to propose, on behalf of the Government of Japan. replaced by the revised Schedule set out in the enclosure to this Note. that the Schedule to the Agreement should be Pursuant to an agreement reached at the

shall be regarded as constituting an agreement and Your Excellency's reply in that sense is suggested that this Note with its enclosure Government of the Republic of Singapore, it between the two Governments in this matter est consideration. Your Excellency's reply. which shall enter into force on the date of Your Excellency the assurances of my high-If the above proposal is acceptable to the I avail myself of this opportunity to renew

Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary Yasuhiko Nara

四 五 線

日本国

内の

地点丨

台北一高

雄—香港—

Ż

ニラーイ

・ンド

・シナ

シンガポールとの航空協定附表修正取極

シンガポール共和国外務次官 S・T・スチュアート閣下

附表

路線Ⅰ

日本国の一又は二以上の指定航空企業が両方向に運営する路

二地点 内 三地点 ガポ の地点ー 1 1 ホ = ル <u>a</u> 1 ・バンコ) ル 1 ル ン ジ ١, ッ ı ネシア内の二地点― クー ランド内の一地点 ブルネイークアラ・ランプー オー 南太平洋にお ストラリア内の ル がける 1 シ

線 I

M 運営する路線 ン ガポ 1 ル共和国の一又は二以上の指定航空企業が両方向

ク ١ シ ・ンガ インドシナ内の地点―マニラ―香港― ポール 1 7 レイシア内の地点―ブルネイ―バンコ 高雄一台北一 大阪 ッ

Enclosure: Schedule

The Republic of Singapore Ministry of Foreign Affairs Permanent Secretary Mr. S.T. Stewart His Excellency

(Enclosure)

S CHEDULE

Route I

Japan: by the designated airline or airlines of Route to be operated in both directions

Singapore Bangkok -Hong Kong Honolulu. points in Zealand -Points in Australia -- 2 points in Indonesia - 2 Brunei - Kuala Lumpur - Manila - points in Indochina -Japan - Taipei - Kaohsiung 3 points in the South Pacific l point in New

Route II

Republic of Singapore:by the designated airline or airlines of the Route to be operated in both directions

Hong Kong - Kaohsiung - Taipei - Osaka -Bangkok - points in Indochina - Manila -Singapore - points in Malaysia - Brunei -

(訳文)

Ð

ン ガ

ボ

1 ル 側

書

カ合衆国を含む。)の西海岸の地点 東京―ソウ ルーホノルルー北アメリ カ (カナダ及びアメリ

注 A ても指定されている場合には、 国の指定航空企業は、 するものでなければならない。ただし、 行なり協定業務は、 いずれか一方の締約国の一又は二以上の指 その締約国の領域内の 同航空企業がマレ マレイシア内の地点からそ シンガポール共和 イシア政府によつ 一地点を起点と 定航空企業 が

航することができる。 の業務を開始し、 シンガポールを経由して特定路線上を運

きる。 にあたつて、 特定路線上の他の地点は、 指定航空企業の選択により署名することがで いずれかの又はすべての飛行

注

В

NOTE

The agreed services provided by the Canada and the United States of America. west coast of North America including Tokyo - Seoul - Honolulu - points in the

However, the designated airline of the Contracting Party shall begin at a point designated airline or airlines of either in the territory of that Contracting Party.

Republic of Singapore, in the event that

operate through Singapore on the specified the Government of Malaysia, may originate its services from points in Malaysia and the same airline is also designated by

omitted on any or all flights. Other points on the specified routes may at the option of the designated airline be

₽.

(Singapore Note)

26th November, 1971.

Excellency,

date, which reads as follows: receipt of Your Excellency's Note of today's I have the honour to acknowledge the

シンガポールとの航空協定附表修正取極

の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

書簡をもつて啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の次

(日本則書館をド司付勿)

(日本側書簡及び同封物)

受者する宣伝引下て重展しることでで、肌でつき背でなって、本官は、シンガポール共和国政府が日本国政府の前記の提案

反衛をこり問題で関する阿国女牙引つ合意と構立している。とを受諾する旨を閣下に通報するとともに、閣下の書簡及びこのを受諾する旨を閣下に通報するとともに、閣下の書簡及びこれ

ます。 なし、その合意が本日効力を生ずることを確認する光栄を有しなし、その合意が本日効力を生ずることを確認する光栄を有し返簡をこの問題に関する両国政府間の合意を構成するものとみ

千九百七十一年十一月二十六日にシンガポールでつて敬意を表します。

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向か

シンガポール共和国外務次官 S・T・スチュアート

日本国特命全権大使 奈良靖彦閣下

"(Japanese Note)"

I have the honour to inform Your Excellency that the Government of the Republic of Singapore accepts the above proposal of the Government of Japan and to confirm that Your Excellency's Note and this reply shall be regarded as constituting an agreement between the two Governments in this matter, which

I avail myself of this opportunity to renew to your Excellency the assurance of my highest consideration.

enters into force on this date.

Permanent Secretary
Ministry of Foreign Affairs
The Republic of Singapore
His Excellency
Mr. Yasuhiko Nara

(S.T. Stewart)

Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of Japan

(参考)

この取極は、

条約集第一七二七号参照)の附表を修正したものである。

一九六七年二月十四日のシンガポールとの間の航空協定(昭和四十二年二国間条約集